

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

コングロマリット経営としてグループシナジーを活かし、グループ企業の総力を高め企業価値向上を目指す

新規借入枠
1,500,000千円

② 中長期の経営戦略

1. 営業利益・CF改善

既存事業や各案件、販管費を精査し、原価低減・無駄削減・売上向上で利益率向上を推進

2. 事業領域の拡大

収益性の高い新規事業参入、M&A実施等により事業基盤確保、収益基盤獲得を進める

3. 資金調達策拡充

金融機関より1,500,000千円の新規借入枠確保、財務体質改善のため資金調達先確保を推進

③ 対処すべき課題

① コンプライアンス・内部統制

- ・法令順守の徹底した教育、外部研修活用によるコンプライアンス意識向上
- ・全社的な会計処理・業務知識の習得教育実施
- ・内部監査室・監査役監査整備、監査法人連結体制で実効性高い管理体制構築

② 財務基盤の脆弱性

- ・営業利益・経常利益・当期純利益の赤字脱却が最優先課題
- ・建設事業でのリストラクチャリング敢行とグループ土台構築
- ・継続企業の前提に関する重要な疑義が存在し債務超過の可能性

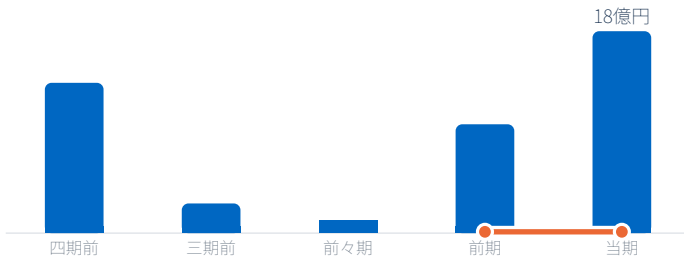
③ 業界環境への対応

- ・建築資材価格高騰による建設コスト上昇への対応
- ・人員不足・工期長期化による人件費増加への対応

面接で使えるポイント

- ・クレア建設・巧栄ビルド案件の不適切な取引を踏まえ、内部統制強化とコンプライアンス意識醸成に重点を置く現経営陣の信頼回復へ…
- ・脆弱な財務体質からの脱却に向け1,500,000千円の新規借入枠確保と収益体質改善を最優先課題とする経営戦略
- ・コングロマリット経営としてグループシナジーを活かしながら、建設業の公共投資堅調推移を背景に事業基盤確立を目指す方向性

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
18億円営業利益率
▲31.1%財務健康度
1点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 33.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
499万円平均年齢
51.0歳平均勤続
4.2年女性管理職
0.0%男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

